

最近の家計消費の特徴的な動き

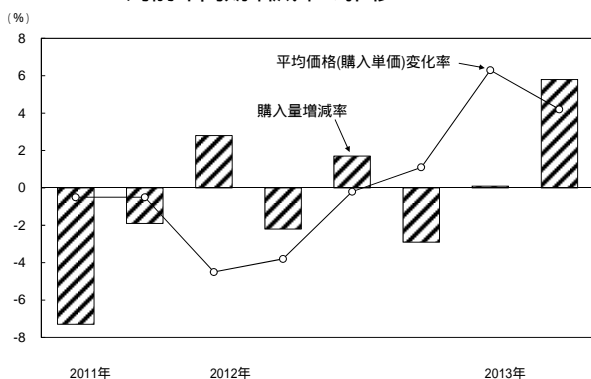
家計調査 家計収支編・二人以上の世帯 平成25年(2013年) 4～6月期平均結果から

1 消費者マインドの改善が寄与したとみられている品目

牛肉

2013年4～6月期の牛肉の購入量は、前年同期に比べ5.8%の増加となり、1～3月期以降2期連続の増加となった。平均価格(購入単価)も、前年同期に比べ4.2%の増加となり、2012年10～12月期以降3期連続の増加となった(図1)。

図1 牛肉の四半期別購入量の対前年同期増減率の推移

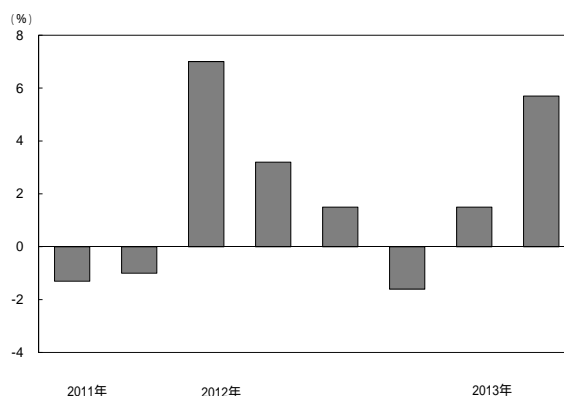


注) は1～3月期、 は4～6月期、 は7～9月期、 は10～12月期を表す。以下同じ。

一般外食

2013年4～6月期の一般外食の支出金額は、前年同期に比べ実質5.7%の増加となり、1～3月期以降2期連続の実質増加となった(図2)。

図2 一般外食の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



国内パック旅行費及び宿泊料

2013年4～6月期の国内パック旅行費の支出金額は、前年同期に比べ実質3.7%の増加となり、2012年10～12月期以来2期ぶりの実質増加となった(図3)。

また、宿泊料についても、2013年4～6月期の支出金額は、前年同期に比べ実質8.7%の増加となり、2012年10～12月期以降3期連続の増加となった(図4)。

図3 国内パック旅行費の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移

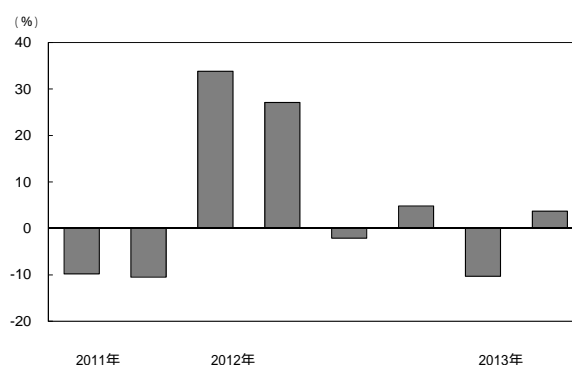
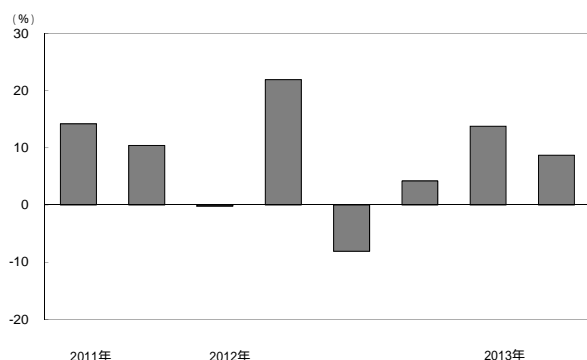


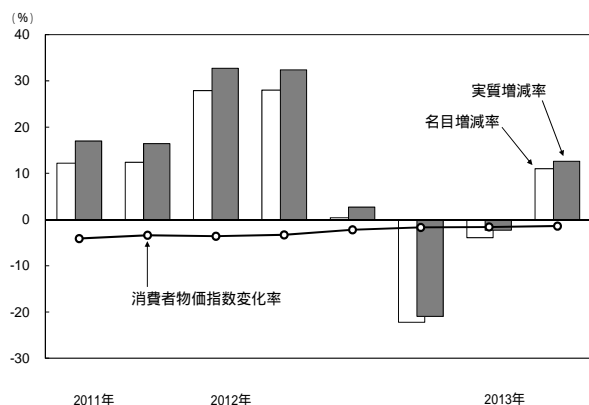
図4 宿泊料の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



ゴルフプレー料金

ゴルフプレー料金は、5月、6月ともに天候が良かったこともあり、2013年4～6月期の支出金額は、前年同期に比べ実質12.6%の増加となり、2012年7～9月期以来3期ぶりの実質増加となった(図5)。

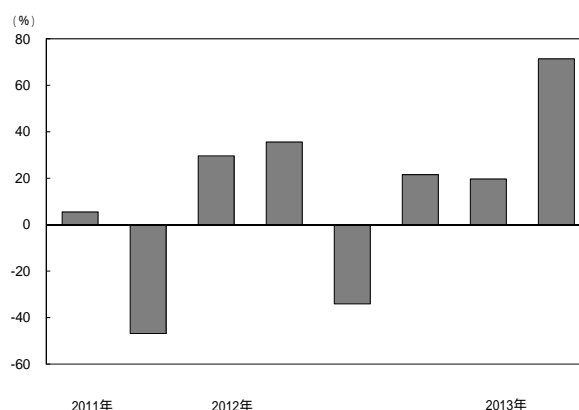
図5 ゴルフプレー料金の四半期別支出金額の対前年同期増減率の推移



腕時計

2013年4～6月期の腕時計の支出金額は、前年同期に比べ実質71.4%の増加となり、2012年10～12月期以降3期連続の実質増加となった(図6)。

図6 腕時計の四半期別支出金額の対前年同期実質増減率の推移



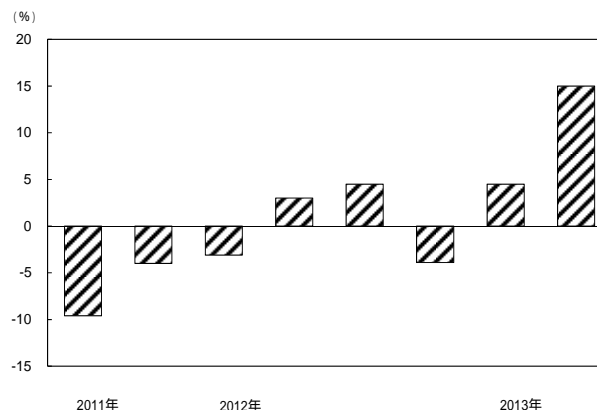
一般外食、国内パック旅行費、宿泊料及びゴルフプレー料金については、東日本大震災の影響で、2012年1～3月期及び4～6月期に反動による増加がみられる。

2 値上げによる影響等がみられた品目

食用油

食用油は、食品メーカー各社より2013年4月に続き7月にも値上げすることが発表され、4～6月期の購入量は、前年同期に比べ15.0%と2期連続の増加となり、1～3月期よりも値上げ前の駆け込み需要が多くみられた(図7)。

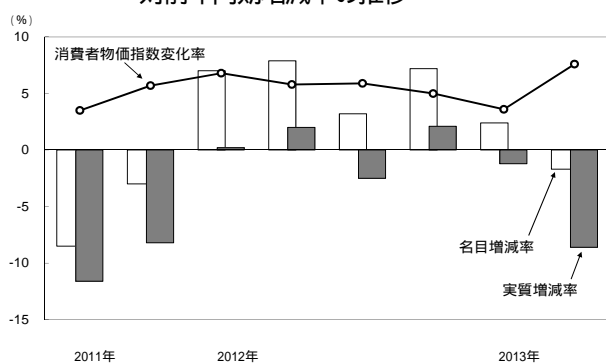
図7 食用油の四半期別購入量の対前年同期増減率の推移



電気代

電気代は、円安に伴う燃料価格の上昇などにより電力各社で料金値上げが続いていることなどから、4～6月期の支出金額は、前年同期に比べ実質8.6%の減少となり、1～3月期以降2期連続の実質減少となった(図8)。

図8 電気代の四半期別支出金額の対前年同期増減率の推移



注) 家計調査では、電気代等の支払金額については、請求やメーターの検針があった日ではなく、調査世帯が実際に支払った日(口座振替の場合は口座振替日)に家計簿に記入される。したがって、利用(購入)月と支払月に違いがあるため、結果をみる際は注意が必要である。